

第5章

園や小学校について

第1節 * 小学校について知りたいこと

松本留奈

園生活と比べて小学校では、子どもの様子を知る機会が減少するためか、あらかじめ安全な登下校や学校での様子を知りたい母親が多い。

小学校入学は親にとって、子どもの成長を実感する大きな区切りであると同時に、新しい環境に適応するにあたって、子ども自身、そして親も、不安を感じることもあるだろう。

ここでは、小学校入学直前の年長児の母親が、小学校について知りたいと思っていることをみてみたい。

1. 安全な登下校や学校での子どもの様子を知りたい

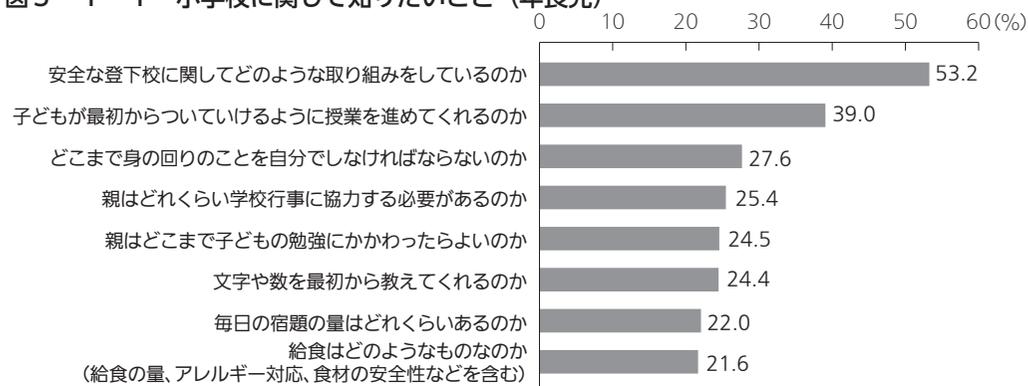
はじめに、年長児の母親に聞いた、小学校に関して知りたいことをみてみよう(図5-1-1)。「とても知りたいと思う」と回答した割合をみると、「安全な登下校に関してどのような取り組みをしているのか」53.2%、「子どもが最初からついていけるように授業を進めてくれるのか」39.0%、「どこまで身の回りのことを自分でしなければならないのか」27.6%で、まずは安全な登下校や学校での子どもの様子を心配していることがうかがえる。幼児期は、園への行き帰りを親が付き添う場合が多く、その際に教職員や保育者、ほかの親と交流でき、子どもの園での様子を

知る機会がある。しかし、子どもだけで登下校する小学校では、そういった機会が減ることが、影響しているのだろう。

次に、出生順位別に、小学校に関して知りたいことをみてみよう(図5-1-2)。「とても知りたいと思う」と回答した割合をみると、いずれの項目も第1子が高くなっており、子どもをはじめ小学校に入学させる母親のほうが、小学校に対して知りたいことが多い様子がうかがえる。

さらに、母親の就業状況別に、小学校に関して知りたいことをみた結果が、図5-1-3である。就業状況によって差がある項目をみると、「親はどれくらい学校行事に協力する必要があるのか」が、正社員32.7%に対して、パート・アルバイト23.7%、専業主婦23.7%、「親はどこまで子どもの勉強にかかわったらよいのか」が、正社員30.8%に対して、パート・アルバイト24.0%、専業主婦23.5%となっている。正社員の母親のほうが、小学校入学後の学校行事や子どもの勉強へのかかわりに、どれくらい時間が必要になるか、気になっていることがわかる。

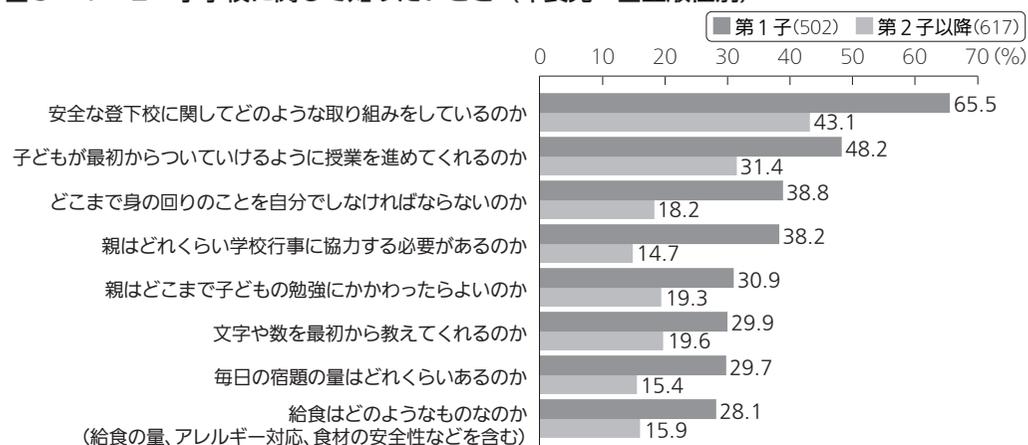
図5-1-1 小学校に関して知りたいこと（年長児）



注1) 「とても知りたいと思う」の%。

注2) サンプル数は1,125人。

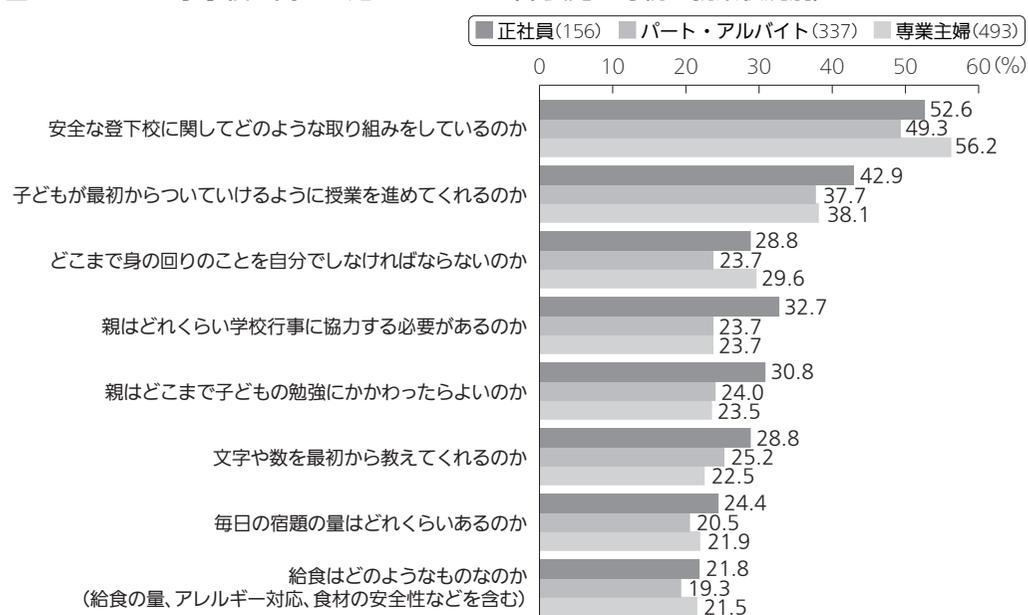
図5-1-2 小学校に関して知りたいこと（年長児・出生順位別）



注1) 「とても知りたいと思う」の%。

注2) ()内はサンプル数。

図5-1-3 小学校に関して知りたいこと（年長児・母親の就業状況別）



注1) 「とても知りたいと思う」の%。

注2) ()内はサンプル数。

第2節 ＊ 園や小学校への満足度

松本留奈



園、小学校に対しては、どちらも母親の9割が「とても+まあ満足している」と回答。小学校への満足度が高い母親ほど、学校の行事によく参加している。

幼児期や学童期の子どもにとって、家庭ではできない集団活動を通じた社会的、文化的な経験もまた、とても重要である。集団活動の場である園や小学校に対して、親はどのような考えをもっているのだろうか。幼児期の子どもをもつ母親からみた園の状況や満足度、小学校への期待、さらに小1生をもつ母親の小学校への満足度について、データをみていきたい。

1. 幼稚園は教育に関すること、保育園は生活に関することを、より大切にしている

はじめに、子どもの就園状況別に、母親からみた園で大切にしていることをみてみよう(図5-2-1)。「基本的な生活習慣を身につけること」、「友だちを大事にし、仲良く協力すること」は、いずれも8割近くで、就園状況の違いにかかわらず大切にされていた。

続いて、幼稚園児と保育園児で差がある項目をみてみよう。保育園児のほうが高いのは、「のびのびと遊ぶこと」が8.5ポイント、「自分のことは自分ですること」が10.0ポイント、「健康な体をつくること」が8.7ポイント、「自然にふれあうこと」が8.2ポイントで、いずれも生活面に関する項目である。保育園の特徴として、3歳以前から通園している子どもが多く、在園時間が長いことが影響しているのではないかと考えられる。また、「家庭や地域と連携すること」が10.8ポイント、「食育に取り組むこと」が31.6ポイント、保

育園児のほうが高くなっている。これは、地域の子育て支援拠点としての保育園の役割がいつそう大きくなっていること、また幼稚園より保育園のほうが給食支給率が高いことが影響しているのではないと思われる。

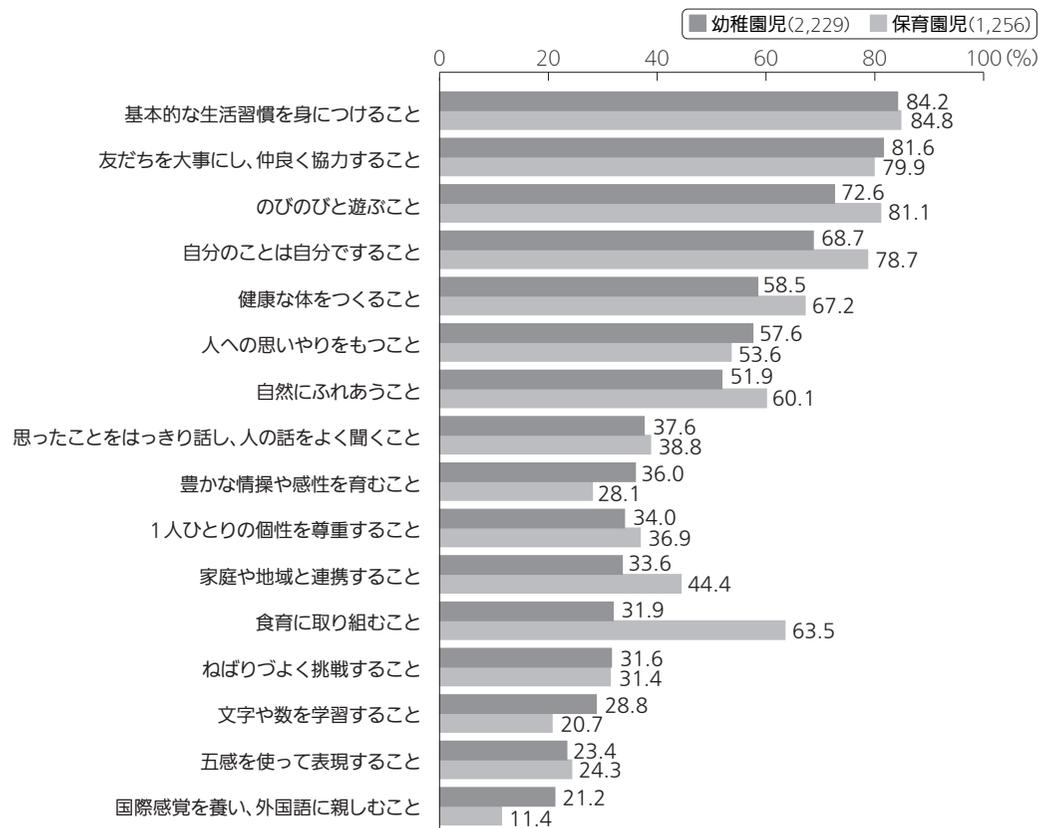
幼稚園児のほうが高いのは、「豊かな情操や感性を育むこと」が7.9ポイント、「文字や数を学習すること」が8.1ポイント、「国際感覚を養い、外国語に親しむこと」が9.8ポイントだった。生活面に加え、情操を育み、園によっては文字・数、外国語などへの取り組みを特色としていることを反映しているかもしれない。

2. 園児の母親の9割以上が、園の取り組みに対して満足している

次に、子どもの就園状況別に、園で過ごす時間をみてみよう(図5-2-2)。幼稚園児の89.9%が「6時間くらい」以下であるのに対し、保育園児では「10時間くらい+10時間より長い」と回答した割合が18.1%であり、保育園児の約2割が、10時間以上の保育を受けている実態が明らかになった。

また、子どもの就園状況別に、園の取り組みへの満足度をみた結果が、図5-2-3である。いずれの園に対しても、「とても満足している」と回答した割合が約3割、「まあ満足している」と回答した割合が約6割で、園児の母親のうち9割以上が、園の取り組みに対して満足していることがわかった。

図5-2-1 園で大切にしていること（年少児～年長児・就園状況別）

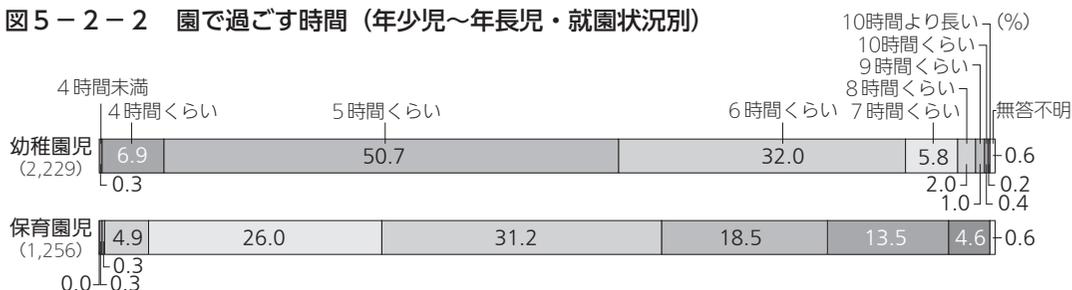


注1) 複数回答。

注2) 子どもを園に通わせている母親のみ回答。

注3) ()内はサンプル数。

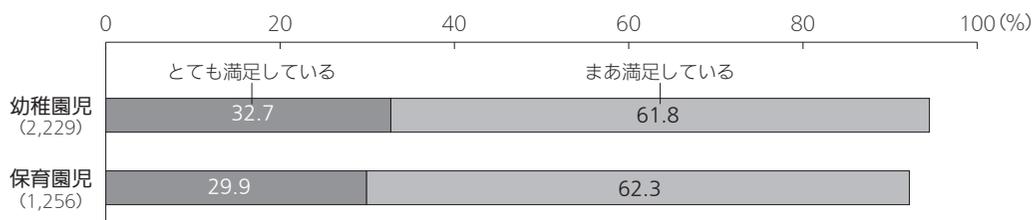
図5-2-2 園で過ごす時間（年少児～年長児・就園状況別）



注1) 子どもを園に通わせている母親のみ回答。

注2) ()内はサンプル数。

図5-2-3 園の取り組みへの満足度（年少児～年長児・就園状況別）



注1) 子どもを園に通わせている母親のみ回答。

注2) ()内はサンプル数。

ここからは、小1生をもつ母親に聞いた小学校に対する満足度についてみてみよう。

.....
3. 小学校の担任の先生の指導内容や対応には約3割の母親が「とても満足している」と回答しているのに対し、学校とのコミュニケーションには約2割
.....

小1生をもつ母親に聞いた、小学校への満足度をみてみよう（図5-2-4）。「担任の先生の生活指導」、「担任の先生の学習指導」、「担任の先生の保護者に対する対応」、「学校が教育方針や指導状況を保護者に伝えること」のすべての項目で、「とても満足している+まあ満足している」と回答した割合が8割をこえており、おおむね満足していることがわかる。

「とても満足している」と回答した割合に注目すると、「担任の先生の生活指導」、「担任の先生の学習指導」、「担任の先生の保護者に対する対応」といった担任の先生の指導内容や対応に関する項目については約3割である一方、「学校が教育方針や指導状況を保護者に伝えること」については、「とても満足している」が17.6%と2割に満たない。担任の先生の指導内容や対応と比べ、学校とのコミュニケーション面での親の満足度がやや低い結果となった。

小1生をもつ母親に、小学校での学習生活について、気になることや悩みなどをフリーアンサーで聞いたところ、学校や先生に対して、「クラスによって、宿題の量が異なることが気になる。また他校と比べ、量が少なく

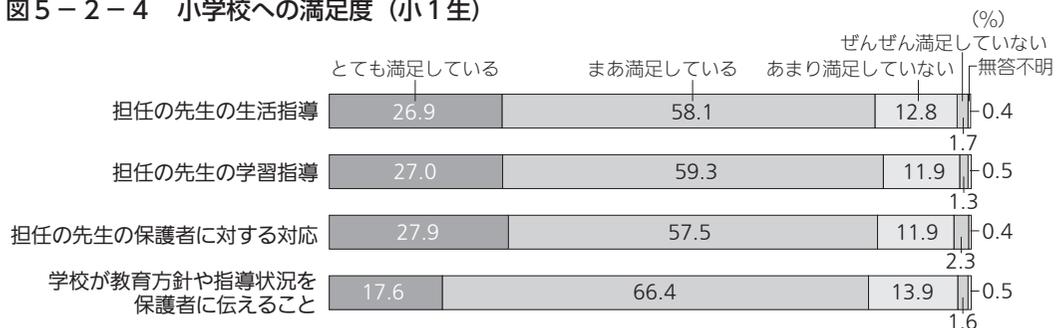
内容も簡単なものも多く、物足りなく感じる」、「先生によって対応の違いが大きい。きょうだいそれぞれの先生と比べると、先生によっては宿題が少ないし、クラスの様子をあまり教えてくれないので、困っている」などのコメントがみられた。他のクラスや学年、学校と比較して、違う点がある場合、親は気になる様子が見えられた。

.....
4. 小学校への総合満足度が高い母親ほど、学校の行事によく参加している
.....

次に、小学校への総合満足度をみてみよう（図5-2-5）。「とても満足している」が17.4%、「まあ満足している」が73.3%で、園児の母親同様、約9割の母親がおおむね満足していることがわかる。

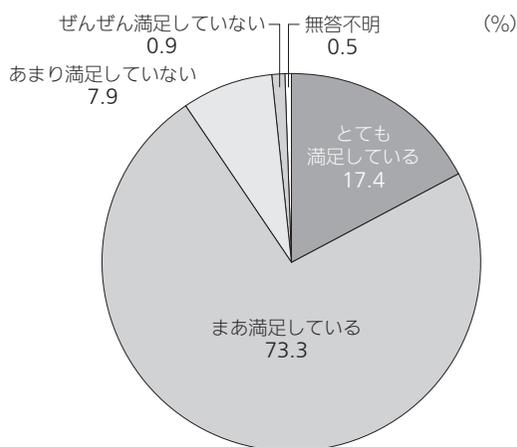
さらに、小学校への総合満足度別に、保護者の小学校へのかかわりをみた結果が、図5-2-6である。「小学校の行事を手伝っている」ことが「よくある」と回答した割合が、小学校への総合満足度が「とても満足している」場合は34.8%、「まあ満足している」場合は23.2%、「あまり+ぜんぜん満足していない」場合は25.7%である。「小学校の保護者会に参加している」、「小学校の担任の先生と子どものことについて話したり相談したりしている（個人面談など）」という項目についても、同様の傾向がみられ、小学校への満足度が高い母親ほど、学校の行事に参加したり、担任の先生とコミュニケーションをとっていることが明らかとなった。

図5-2-4 小学校への満足度（小1生）



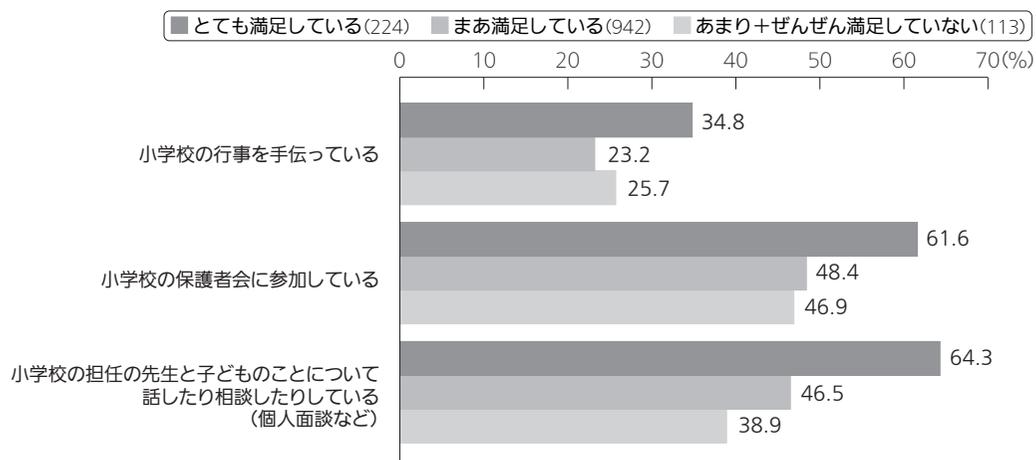
注) サンプル数は1,285人。

図5-2-5 小学校への総合満足度（小1生）



注) サンプル数は1,285人。

図5-2-6 親と小学校のかかわり（小1生・小学校への総合満足度別）



注1) 「よくある」の%。

注2) ()内はサンプル数。